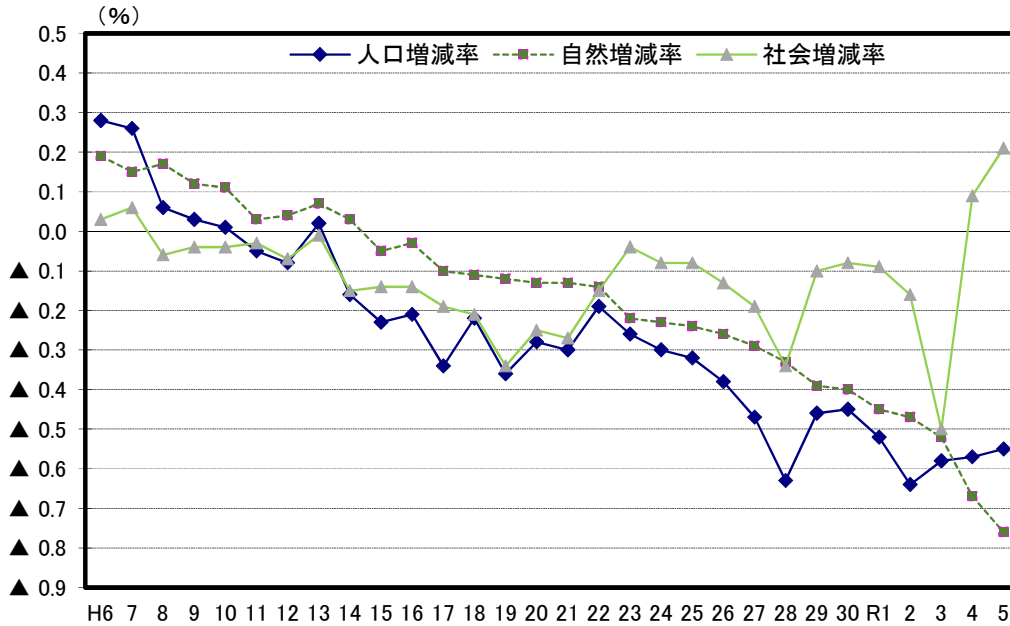


熊本県の人口増減率の推移



解 説

【概要】

毎年の人口推計年報で人口増減率の推移をみると、平成14年以降マイナスとなっており、自然増減率が平成15年以降マイナス、社会増減率は平成8年以降マイナスだったが、令和4年以降はプラスとなっている。

また、令和5年は人口増減率が▲0.55%、自然増減率が▲0.76%、社会増減率が0.21%となった。

県庁所在地である熊本市への人口集中度率は43.2%と、全国平均（27.0%）を大きく上回っている。

○人口増減率

人口増減数 ÷ 期首人口 × 1,000

○千分率（‰：パーミル）

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○自然増減率

自然増減数 ÷ 期首人口 × 1,000

○自然増減数

出生児数 - 死亡者数

○社会増減率

社会増減数 ÷ 期首人口 × 1,000

○社会増減数

入国者数 - 出国者数 + 都道府県（市町村）間転入者数 - 都道府県（市町村）間転出者数

○期首人口

ここでは各年10月1日現在の人口を期首としている。

○都道府県庁所在地への人口集中度率

都道府県庁所在市人口（東京都では新宿区） ÷ 都道府県人口 × 100

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「人口推計年報」 総務省統計局	令和4年10月～令和5年9月	毎年
*4「人口推計年報」総務省統計局及び	令和5年10月1日	毎年
「各都道府県庁所在地の推計人口（年報・月報）」各都道府県統計主管課	令和5年10月1日	（毎年・毎月）